

JRまた火災！ - 西日本防災システム

2013 05 05

5月5日午前7時半頃、北海道奈井江町と美唄市にまたがるJR函館線を走行中の旭川発札幌行き特急「スーパーカムイ6号」(5両編成)の乗客から、「車内がこげくさい」と車掌に通報がありました。列車を茶志内駅(美唄市)に臨時停車させて確認したところ、最後尾の1号車床下の車軸から白煙と火が出ており、運転士が消火器で消し止めました。

乗客62人にけがはありませんでした。JR北海道では、3月24日と4月8日にも特急の床下から火が出るトラブルが起きていました。

JR北海道によりますと、今回は車軸を支える「車軸軸受け」の上部にあるゴム製の「防雪カバー」が燃えて垂れ下がっていたそうです。車軸の回転をよくするために軸の周囲に複数取り付けられた「コロ」の潤滑油が漏れ出しており、軸受けが発熱したようです。

軸受け部品の走行可能距離は300万キロだそうです。今回の部品は2012年3月に交換されて走行はまだ38万キロだったそうです。軸受けの過熱によるトラブルは北海道では例がないそうです。

このトラブルで特急など62本が運休止、連休のUターンラッシュと重なって約1万3000人に影響が出たようです。何をし置いても安全の確保をお願い致します！

映像はインターネットより



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

